

「エコシティたかつ」学校流域プロジェクト 環境学習授業実施報告書

実施日時	2012年7月2日(月) 14:30～15:15
実施場所	東高津小学校 ビオトープ及び理科室
実施対象	自然飼育委員会 約30名
実施内容	ビオトープの生きもの調査及び観察

1 実施内容

- (1) 一般的なビオトープについての説明、昨年度の東高津小の経緯の話をした。【ビオトープ】
- (2) 各児童、タモ網を持ってビオトープの中にいる生きものを採取した。【ビオトープ】
- (3) 採取した生きものを、シャーレに移して虫眼鏡で観察した。【理科室】
- (4) モニターを利用して、生きものの解説をした。【理科室】

生物・植物

池のビオトープは確認できた生きもの、蝶のビオトープは植えた植物等を記入

メダカ(ヒメダカ)、モツゴ、アカムシ、マツモムシ、コカゲロウの幼虫、ワムシ

その他 気づいたことなど

- ・アサザ1株が、プランターから取り出されていたので、プランターに植え直した。
- ・今回の生きもの調査では、生まれたばかりヤゴが1匹が採取されたが他には見られなかった。
(ビオトープが3月に完成したため、まだ生まれたばかりの小さなヤゴしかいなく採取されにくかったかと思われる。)
- ・3月に放流したメダカ・24匹は、順調に成長し、今回採取した数だけでも100匹以上見ることができた。
- ・3月に放流したドジョウ、タモロコは、見つけることができなかった。
- ・朝までに降った雨により、ビオトープの水位が縁のギリギリまで来ていた。水の増加により、生きものが出てしまうことが想定されるので、水の排出手法を考慮する必要があると感じた。



ビオトープ



ビオトープの説明



生きもの採取



生きもの採取



生きもの観察



採取したモツゴ